

まじょまじょ リョウちゃん

しゅぎょうへん
修行編

第27話 ~リョウちゃん、おつかいにいく~

■作/青木亮二(SEG)
■画/うずは



「リョウちゃん、
いつたどり今まで
おつかいにいったるの?
いまバンコクだけど、
なあに? つて返事をしたら
おおばーば、
びっくりしてるわ!
はいはい、
すぐに戻りますよ、えりっ!



Q ★★★★★ お花やさんのおばさんの問題

花かざりは、いつもセットにして売っている。
3個で29バーツの「セットA」、7個で59バーツの「セットB」、12個で89バーツの「セットC」を販売しているよ。
昨日は、合計で60個の花かざりが売れて、売り上げの金額は500バーツにもなったわ!
じゃあ問題、それぞれのセットは何セットずつ売れたと思う?
■「バーツ」はタイの通貨で、1バーツはおよそ4.15円です(2024年4月時点)

A 問題の解答

どのセットも、1バーツだけ値上げして売ったと考えると、売れたセット数の合計を□(セット)とすると、 $500 + □$ (バーツ)になります。しかし、どのセットも、値上げ後の金額は10の倍数(バーツ)なので、 $500 + □$ は10の倍数のはずです。よって、□は10の倍数とわかりますが、もし□が20以上すると、一番安いセットAが20個売れたとしても、売り上げは $29 \times 20 = 580$ (バーツ)で、500バーツを超ってしまいます。よって、□は10、つまり10セットが売れたとわかります。

後は、「値上げ後」の状態で、ありうる売り上げのパターンを全部書き出してみましょう。セットCが4個以上売れたとすると、残りがすべてセットAであつたとしても、売り上げは $90 \times 4 + 30 \times 6 = 540$ (バーツ)で、売り上げ金額の

510(バーツ)を超えることに注意します。
この表から、花かざりが合計60個売れたパターンを探せば、

セットAは5セット、セットBは3セット、セットCは2セット売れたとわかります。

セット A	セット B	セット C	売れた花かざりの数
6	1	3	$3 \times 6 + 7 \times 1 + 12 \times 3 = 61$
5	3	2	$3 \times 5 + 7 \times 3 + 12 \times 2 = 60$
4	5	1	$3 \times 4 + 7 \times 5 + 12 \times 1 = 59$
3	7	0	$3 \times 3 + 7 \times 7 = 58$

各セットの花かざりの数が3、7、12個で、合計60個売れたので、セットBの売れたセット数は3の倍数とわかります。これに気づくと、より早く答えを見つけることができます。

